

1. 学生たちの深刻な問題



はじめまして。CALICO JAPAN代表の望月と申します。今月は、私自身の紹介と、『学生たちの深刻な問題』について取り上げたいと思います。保護者の皆様に読んでいただけたら幸いです。

まず、私自身について紹介させていただきたいと思います。私は、四年制国公立大学を卒業後、外資系企業にてアメリカ本社と日本を行き来し、プロジェクトマネジメントを担当、後に社会人のみならず、学生を対象とした教育事業に強い関心を持ち、教育心理学を学びながら、様々な学生を対象とした教育事業に携わってきました。私がこれらの事業に携わってきた中で、

『塾に行っても成績が伸びない』『何度言っても勉強しない』『部屋で何をしているのか分からない』『何を考えているのか分からない』という保護者の方々の声を聞いてきました。その実情を探っていると、現代の子どもたちの心の闇は、想像以上に深いものであり、それはごく普通の子どもたちの中にも潜んでいました。

『先生、俺ビンで友達を殴ろうと思った。喧嘩をして・・・殺したいと思った。自分の手からでた血を見て怖くなって逃げた』

家庭教師のCALICO JAPAN 英語専門塾のCALICO JAPAN

富士校：富士市富士町13-16 2階
本社：沼津市平沼525-3 2階



☎0545-60-5286・090-1863-5120

1. 学生たちの深刻な問題

『先生、私、美術の先生が嫌いで、何か言われるたびに、彫刻刀やカッターで自分の手を傷つけてるの。他の先生の時もそう。あいつらウザいからそうするの』『先生、親には言わないでね。僕、最近自分の首を絞めるのにハマってるんだ。そうすると、意識が遠くなるような、何かよく分からないけど、フワフワして気持ちがいいんだ』

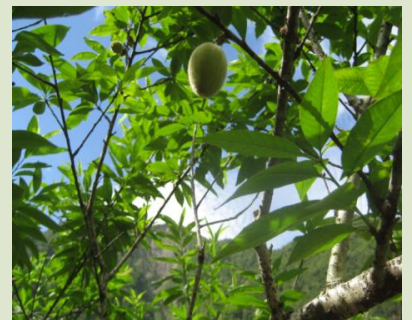
これは、何十人もの生徒を私が担当してきた際のごく一例です。勉強ができる子、できない子に関係なく、このような切ない現実を目の当たりにしてきました。そこで、他の塾ではまだ重要視されていない定期的な2者面談、3者面談で、進路に拘わらず、幅の広い『カウンセリング塾』『カウンセリング家庭教師』を実現するために、CALICO JAPANを設立しました。

『うちの子に限って・・・』これまで、そんな保護者の方々の声を聞いてきましたが、第3者にしか聞こえない声があるのも実情です。

勉強、学力の向上、受験合格はもちろんのこと、『その先の道』までを配慮した指導を行うのが、私ども、CALICOJAPAN の努めだと考えております。

冬季講習受付中

※『無料進路カウンセリング』後のご入会となります。詳しくはお気軽にお電話ください。
『母子家庭割引』も行ってます。



家庭教師のCALICO JAPAN
英語専門塾のCALICO JAPAN

富士校：富士市富士町13-16 2階
本社：沼津市平沼525-3 2階



☎0545-60-5286・090-1863-5120